

三ツ星ベルトは、“PRIMESTARS”シリーズとして、
全製品のグレードアップを図り、
高機能・高精密・高品質な製品を展開します。



食品搬送用ベルト ママライン
薬品洗浄に強い“ママライン・プラス” を新発売

次亜塩素酸ナトリウムに対応

三ツ星ベルト株式会社
平成23年12月7日

三ツ星ベルト(社長:垣内 一)は、食品搬送用ベルトママラインに薬品洗浄に強い“ママライン・プラス”(NS82UCG0/2W, MX333CW)の2品種を新発売しました。

食品用ベルトの殺菌や消毒には、一般的に次亜塩素酸ナトリウム水溶液が用いられます。次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、経済的で十分な効果が得られる反面、濃度が高い場合や長時間ベルトを浸漬させた場合、ベルトの樹脂を劣化させることがあります。「ママライン・プラス」は耐薬品性の高いポリウレタンを採用し、次亜塩素酸ナトリウムに対する耐性を高めました。繰り返される薬品洗浄によるカバーの劣化を防ぎます。

【浸漬試験により、ポリウレタンの劣化を比較】

高濃度(5%)の次亜塩素酸ナトリウム水溶液にベルトを浸漬し、スクレーパーで表面を削り取ってみました。従来品のポリウレタンは浸漬によって劣化しているため、容易に削り取られますが、新製品「ママライン・プラス」は劣化が少なく、浸漬前のものと大きな差はありません。



2010年7月に発売した“低収縮ベルト”をベースに、次亜塩素酸ナトリウムに対する耐性を高めたタイプ(MX333CW)は、抗菌防かび、糸ほつれ防止、熱水洗浄対応の性能をそのまま受け継いでいます。これによりベルトの寿命が延び、ベルトの交換頻度も少なくなります。

また、柔軟性にすぐれた帆布で低い張力でも“小径プーリー”にしなやかに巻きつき、曲げ抵抗が小さいので、“省エネ効果”も期待できます。

この薬品洗浄に強い“ママライン・プラス”の追加により、食品搬送用ベルト ママライン シリーズの商品ラインナップはより充実し、さらなる販売拡大を目指します。